

受験上の注意

【受験について】

受験および修学における配慮について

病気・負傷や障がいがある等、受験時や入学後の修学等において特別な配慮を必要とされる場合は、必ず出願開始日の1ヵ月前までに入試広報課にご相談ください。ただし、期限までにご相談がない場合や、ご相談の内容によっては希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

受験に関する注意事項

- 試験前日は、試験場下見のための、試験建物、試験室のあるキャンパスへの立ち入りはご遠慮ください。
- 試験当日の試験場の開門時刻は9:00です。開門時刻前より早く来場しても入構できません。
- 試験当日、付添い者の試験場内立ち入りはご遠慮ください。ただし、健康・安全面のサポートが必要等、受験に付添いが必要な場合、付添い者控室を準備しますので、試験1週間前までに入試広報課へ申し出ください。
- 駐車場は用意していませんので、車での来場は固くお断りします。公共交通機関をご利用ください。
- 試験当日、受験票を紛失、または持参し忘れた場合は、すみやかに試験会場の係員に申し出てください。
- 試験場へは試験開始の30分前までに来場し、各試験科目の**試験開始時刻の20分前までに、各自指定された試験室に入室し**、指定された座席に着席してください。
- 試験開始後20分以上遅刻した者は、受験を許可しません。**ただし、公共交通機関の遅延等、交通事故、その他やむを得ない事情によって遅刻した場合は、試験会場の係員に申し出てください。なお、自家用車で来場した場合の事故および渋滞による遅延は「やむを得ない事情」とはなりません。
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、イヤホン、携帯型音楽プレイヤー等の電子機器類は、試験開始前にアラーム設定を解除の上、電源を切りカバンにしまってください。また、携帯電話、スマートフォン、時計機能を有した電子端末などを時計として使用することは認めません。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- 時計を各自持参してください(辞書や電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものを除く)。なお、アラームや時報機能のついた時計は試験室に入る前にアラームの設定を解除してください。
- 試験時間中に机上に置けるものは以下のものに限ります。
 - ①受験票②HBの黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可)③HBのシャープペンシル④プラスチック製消しゴム⑤鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)⑥時計⑦メガネ⑧ハンカチ⑨目薬⑩ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- そろばん、電卓、グラフ用紙、下敷、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス等の補助具や、電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、ICレコーダー等の電子機器類は使用できません。また、耳栓についても試験監督者の指示が聞き取れない場合がありますので、使用できません。これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っている不正行為となることがあります。
- 英文字や漢字等がプリントされている服等は着用しないでください(ロゴマーク、ワンポイントの柄程度は可)。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- 試験中に「座布団」、「ひざ掛け」、「クッション」、「タオル」、「手袋(多汗症用を含む)」の使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
- 試験開始後の途中退室は認めません。ただし、試験中の体調不良等やむを得ない場合には手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。なお、救護室での受験はできません。
- 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することがあります。
- 試験時間中に日常生活騒音等(監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも試験時間延長等の救済措置は行いません。
- 配付した問題冊子および解答用紙は、一切持ち帰ってはけません。
- 不正行為があった場合は、直ちに受験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできません。不正行為を行なった受験生は、以後に実施される本年度入試の受験も認めません。また、入学検定料も返還しません。
- その他、試験室ではすべて試験監督者の指示に従ってください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、麻疹、水疱瘡等)に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮ください。ただし、医療機関の医師や保健所において、感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いませんが、受験できなくなった入試区分以降に実施される他の入試区分で受験することができます。その際、追加の入学検定料は徴収しません。ただし、各入試の出願資格に定められている要件を満たす必要があります。なお、受験できなくなった入試区分以降に、実施する他の入試区分がない場合は、振り替えて受験することはできません。

【科目間の得点調整について】

「公募制推薦選抜」および「一般選抜」において選択科目間の難易差による有利・不利が出ないようにするため、中央値補正により得点調整を行います。

【合否結果について】

- 合格者・不合格者とも本人宛に、合否通知発送日に**レターバック**で発送します。※合否通知発送日は、合否通知を本学から郵送する日であり、到着日ではありませんのでご注意ください。
- 掲示による発表は行いません。
- 合否判定に使用する教科・科目を1教科・科目でも受験しなかった場合、合否は通知しません。
- 本学では、合否判定に必要な書類を出身学校から提出いただいている関係から、「総合型選抜」「公募制推薦選抜」「一般選抜」「大学入学共通テスト利用型選抜」において志願者本人の承諾の有無に関わらず「志願・受験状況」「合否結果」を出身学校に通知します。これは、出身学校において今後の進学指導の参考資料として活用されることを目的とした措置です。なお、入試の成績については、通知を一切行いません。
- 合否に関する電話等での問い合わせには一切応じられません。ただし、合否通知発送日から3日経っても合否結果通知書が到着しない場合は、入試広報課に受験者本人が問い合わせてください。
- 合格者の入学手続状況によって追加合格者を発表することがあります。この場合は該当者に直接通知しますが、その時期については入学手続状況に応じて決定します。なお、追加合格の有無等に関する問い合わせには一切応じられません。

【入学前教育について(予定)】

本学では、入学予定者対象に、基礎学力の確認・向上や入学までのモチベーション維持等を目的として入学前教育の実施を予定しています。合格発表から入学までの間、しっかりと準備することによって不安や疑問を解消し、大学入学後の学生生活がスムーズに始められるようにサポートします。入学予定の学部によっては、その実施にあたって自己負担となる場合があります。詳しくは合格者に通知します。

【入学試験個人成績の開示について】

2025年度「公募制推薦選抜」「一般選抜(前期)・(中期)」の不合格者に限り、受験者本人の請求により、次の内容について開示します。

- (1)開示対象：「公募制推薦選抜」「一般選抜(前期)・(中期)」試験
- (2)開示内容：①総合得点 ②合格最低点
- (3)申請期間：[受付期間]2025年5月12日(月)～5月16日(金) [受付時間]10:00～16:00
- (4)申請方法：入試広報課窓口に来る3日前までに、事前に電話で日時を予約(土曜・日曜・祝日を除く)してください。
- (5)申請必要書類：①開示請求対象の入試の受験票(コピー不可)
 - ②本人であることが証明できる書類(氏名、生年月日、顔写真いずれも確認できる身分証明書)
- (6)開示方法：入試広報課窓口での請求に基づき、受験者本人に書面で直接開示します。

【個人情報の取扱いについて】

入学試験業務に際し、取得した志願者の個人情報(住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。)については、「学校法人大阪信愛女学院 在校生等の個人情報保護に関する規則」に基づき、適正に取り扱います。

- (1)出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報は、①入学試験(出願処理、受験票発行通知、入学試験実施) ②合否発表 ③入学手続を行うために使用します。
- (2)入学試験で取得した成績(「調査書」「成績証明書」等に記載されている成績を含む。)を、入学者選抜方法等における調査・分析、および入学年度における授業料減免、奨学生選考等において利用する場合があります。
- (3)入学手続者のみ、個人情報および成績を、入学後の①教務関係(学籍管理、修学指導等) ②学生支援関係(健康管理、授業料減免・奨学金申請等) ③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (4)入学試験を通じて取得した個人情報、成績の全部又は一部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査、入試統計資料、教育研究および広報活動等の業務に利用する場合があります。
- (5)入学手続者の氏名等個人情報の一部を、本学の同窓会、教育会等に、利用目的を限定したうえで提供する場合があります。
- (6)各種業務での利用に当たっては一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。
- (7)本学が取得した個人情報は、志願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。